

平成 22 年 12 月 22 日

■市民意識調査収集、意見整理の実施方法（案）

（１） 目的

バリアフリー基本構想では多様な方法で市民意見を取り入れることとなっており、基本構想の策定過程での意識調査、構想素案（案）の説明会の２段階を実施予定。

意識調査は、重点整備地区・生活関連施設・生活関連経路の移動の円滑性について、関係団体の意見を基本構想に反映するために行う。

（２） 対象・手法

- ・対象：滝川市社会福祉協議会、滝川市町内会連合会連絡協議会、滝川障がい者団体連絡協議会、滝川市老人クラブ連合会の４団体の構成員
- ・調査手法：各団体の構成員を若干名選定していただき、その方に対するグループインタビュー方式による。
- ・調査内容：①生活関連経路の問題点・課題について
②生活関連施設の問題点・課題について
③バリアフリー化についての要望等

（３） 実施場所及び時期

- ・場所：滝川市役所
- ・時期：平成 23 年 1 月上旬を予定